

◇ 2022年世界トレイルO選手権 日本代表選手選考について ◇

2022年7月にポーランドにおいて開催される世界トレイルO選手権大会(WTOC2022)の日本代表選手については、下記の方法で選考を行いますのでお知らせします。(コロナ禍で大会開催できなかった特別な事情を鑑みて過去の大会を参考とする選考とします。)

1. PreO Oクラス(Open class:障害の有無を問わないクラス)
  - (1) 第15回全日本トレイルO選手権大会(2020年3月8日)選手権クラス(Eクラス)における上位3名を代表選手とする。該当者が代表を辞退する場合には次点の者を繰り上げるものとする。
  - (2) 代表選手になる意思のある者で、過去の世界大会、全日本大会、公認大会等における成績を考慮し、選考委員会の推薦する者1名を代表選手とする。
  - (3) 20歳以下の代表選手になる意思のある者で、過去の世界大会、全日本大会、公認大会等における成績を考慮し、選考委員会の推薦する者2名(最大)を代表選手とする。
  - (4) 代表選手になる意思のある者で、過去の世界大会、全日本大会、公認大会等における成績を考慮し、選考委員会の推薦する者2名(最大)を補欠選手とする。
2. PreO Pクラス(Physically Challenged class:障害を持つ者のクラス)

過去の世界大会、全日本大会での成績を考慮し、選考委員会の推薦する者を代表選手とする。
3. TempO(テンポ)
  - (1) 上記、1・2項で選考された選手の中から、選考委員会の推薦する者2名を代表選手とする。
  - (2) 代表選手になる意思のある者で、過去の世界大会、全日本大会、公認大会等のテンポ、タイム・コントロールの成績を考慮し、選考委員会の推薦する者2名を代表選手とする。
4. トレイルOリレー
  - (1) 上記、1～3項で選考された代表選手、補欠選手の中から編成する。出走選手は大会期間中に現地で選定する。

**【詳細】**

- ・ 代表選手になる意思のある者は、下記問合せ先(トレイルO委員会)まで至急届け出ること。
- ・ 代表選手及び補欠選手については2022年5月31日までに公表する。
- ・ 選考委員はJOAトレイル委員会とする。
- ・ 問合せ先 JOAトレイルO委員会委員長 吉村年史  
yoshimura\_ktq@yahoo.co.jp